ふそう エアロスター、エアロミディの乗降口（中扉）のリコールについて

ふそう エアロスター、エアロミディの乗降口（中扉）について、平成 27 年 3 月 17 日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	3524	リコール開始日	平成 27 年 3 月 18 日
不具合の部位(部品名)	乗降口（中扉）		
基準不適合状態にあると認める構造､装置又は性能の状況及びその原因	大中型路線バスの中扉（引き戸）において、ドアエンジン連結金具を固定するボルトの締め付け力が不適切なため、当該ボルトが緩んで抜け出すものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、抜け出したボルトがインナーピラーと干渉し、中扉の確実な開閉が出来なくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ドアエンジン連結金具の固定ボルトを対策品と交換する。また、当該ボルトに緩みが認められた場合は、ドアエンジン連結金具とドアエンジンの芯出し調整を実施する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QDG-MP35FM	「ふそう ｴｱﾛｽﾀｰ」	MP35FM-63078～MP35FM-63502 平成 26 年 2 月 13 日～平成 26 年 2 月 17 日	2	
	QDG-MP35FP		MP35FP-63503～MP35FP-63506 平成 26 年 3 月 5 日～平成 26 年 3 月 12 日	4	
	QKG-MP35FK		MP35FK-63004～MP35FK-63501 平成 26 年 2 月 14 日～平成 26 年 2 月 19 日	3	
	QKG-MP35FM		MP35FM-63059～MP35FM-64025 平成 26 年 1 月 6 日～平成 26 年 10 月 1 日	24	
	QKG-MP35FP		MP35FP-63502～MP35FP-64041 平成 26 年 3 月 5 日～平成 26 年 11 月 19 日	7	
	QKG-MP37FK		MP37FK-63124～MP37FK-63548 平成 26 年 1 月 17 日～平成 26 年 7 月 23 日	68	
	QKG-MP37FM		MP37FM-63046～MP37FM-63516 平成 26 年 1 月 22 日～平成 26 年 3 月 31 日	42	
	QKG-MP38FK		MP38FK-64025～MP38FK-64090 平成 26 年 7 月 29 日～平成 26 年 11 月 20 日	8	
	QKG-MP38FM		MP38FM-64016～MP38FM-64027 平成 26 年 10 月 6 日～平成 26 年 11 月 14 日	2	
	TKG-MK27FH	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MK27FH-52194～MK27FH-53552 平成 26 年 1 月 14 日～平成 26 年 9 月 29 日	31	
	(計 10 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 26 年 1 月 6 日～平成 26 年 11 月 20 日	(計 191 台)	

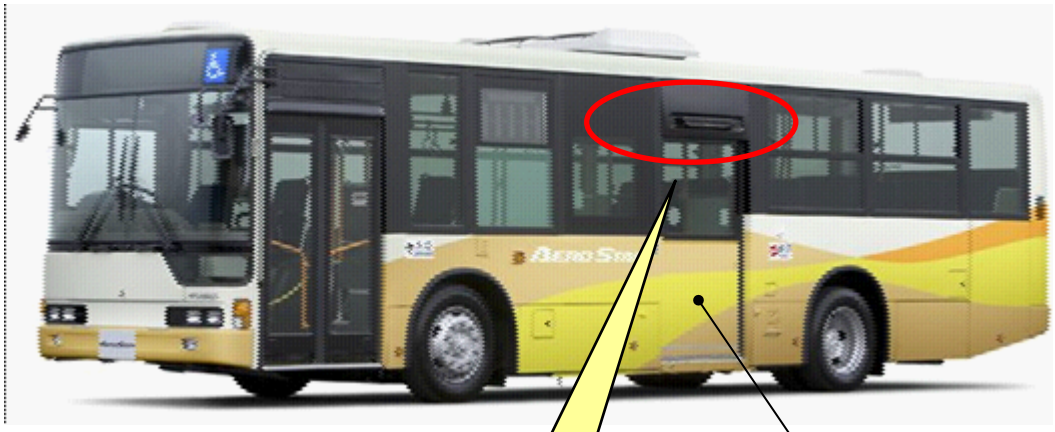
備考）本件は、平成 26 年 3 月 6 日付 届出番号「3327」 にてリコール届出を行ったものですが、対策が不十分であることが判明したため、対象台数を拡大し、再度対策を行うものです。

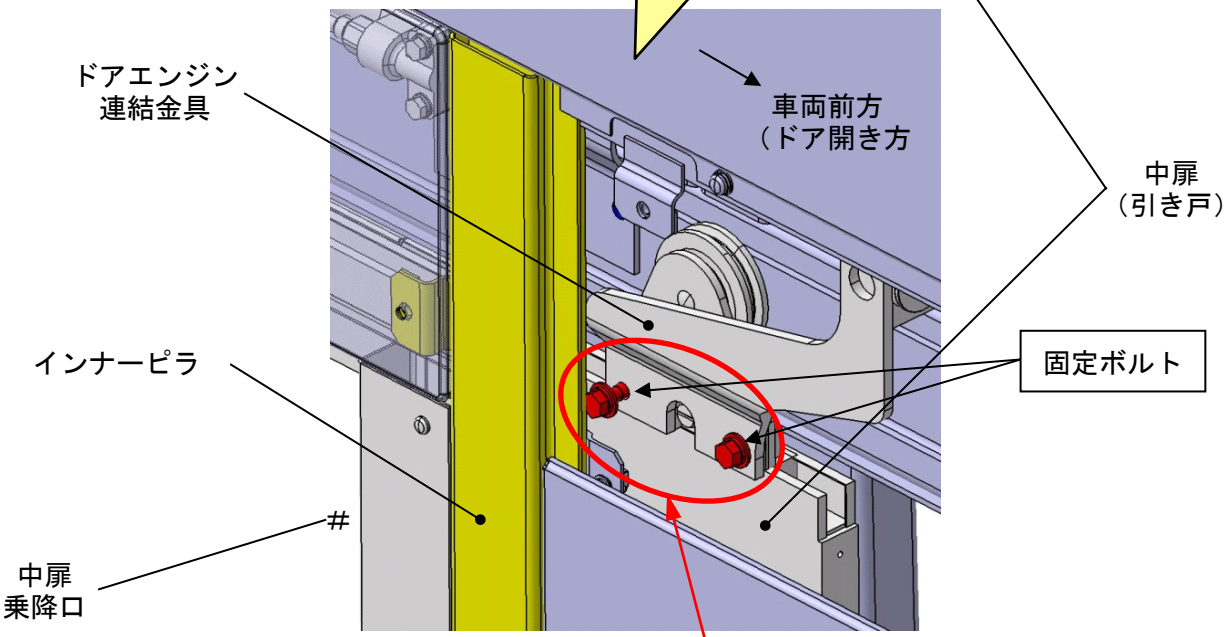
【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 総排気量（CC）	備考
三菱	QDG-MP35FM	「ふそう ｴｱﾛｽﾀｰ」	普通・乗合	ﾘﾔｰｴﾝｼﾞﾝ	6M60(7,545)	
	QDG-MP35FP					
	QKG-MP35FK					
	QKG-MP35FM					
	QKG-MP35FP					
	QKG-MP37FK					
	QKG-MP37FM					
	QKG-MP38FK					
	QKG-MP38FM					
	TKG-MK27FH	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」				

改善箇所説明図





室内視

基準不適合発生箇所

大中型路線バスの中扉（引き戸）において、ドアエンジン連結金具を固定するボルトの締め付け力が不適切なため、当該ボルトが緩んで抜け出すものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、抜け出したボルトがインナーピラーと干渉し、中扉の確実な開閉が出来なくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ドアエンジン連結金具の固定ボルトを対策品と交換する。また、当該ボルトに緩みが認められた場合は、ドアエンジン連結金具とドアエンジンの芯出し調整を実施する。

注　：□は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB162」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。